

令和3年2月1日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：国際疾病分類（ICD-11）に新たに導入された生活機能評価に関する補助セクション「V章」の活用及び普及に向けた研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1．研究の対象

2021年1月から2022年3月までに当院リハビリテーション科および共同研究機関において脳血管疾患、骨関節疾患、外傷、呼吸循環器疾患等に対するリハビリテーションを実施した方が対象となります。

2．研究目的・方法・研究期間

2018年に世界保健機関（WHO）により公表された国際疾病分類（ICD-11）には、疾病の分類とともに、生活機能（歩行や更衣など日常の活動に関する能力）の情報を記載する仕組み（生活機能評価に関する補助セクション：V章）が作られました。本研究では、このV章を臨床で活用するために、医療者がこの仕組みを使って実際に患者さんの生活機能の状態の評価を実施し、それが生活機能の評価に本当に適した性質を持っているか、また、実際にどのように活用することができるのか、といったことについて検証を行います。

研究期間は、研究が承認された日から2023年3月31日（予定）です。

3．研究に用いる試料・情報の種類

年齢や性別、疾患名などの基礎的な情報および生活機能の状態についての評価データを収集します。

4．外部への試料・情報の提供

この研究では、共同研究機関から藤田医科大学へ、年齢・性別などの属性や、生活機能に関する評価情報の提供があります。個人情報の提供はありません。

5. 研究の資金等と利益相反（企業等との利害関係）

本研究はリハビリテーション医学Ⅰ講座の講座研究費等を用いて実施するため、利益相反は生じません。藤田医科大学利益相反委員会から承認を得るとともに、そのマネジメントを継続的に受けて、本研究の公正性を保ちます。

6. 研究組織

研究責任者

藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学 講座
教授 大高洋平

研究分担者

藤田医科大学 医学部リハビリテーション医学 講座
准教授 向野雅彦
助教 千手佑樹
教授 才藤栄一

藤田医科大学 保健衛生学部リハビリテーション学科
准教授 尾関恩

7. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学医学部リハビリテーション医学 講座 向野雅彦
〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98
電話 0562-93-2167